

むかしけさあたんちゃんな

むかし、ある村に、お父さんとお母さんと、三人の兄弟が暮らしていました。

ある日のこと、お父さんとお母さんは、サンゴ礁へ漁に出かけて行きました。たくさんの魚を取って家に帰ろうとしていると、鬼が出てきて、親たちをふたりとも食べてしまいました。鬼は、お母さんのふりをして家に帰って来ました。

「ほい、ほーい。おまえたち、いろんなものをたくさんにとってきたからね。お父さんは後から帰ってくるよ」

子どもたちは、よろこんで、戸を開けました。鬼は、家に入ってくると、

「なべはどこにあるの」とききました。子どもたちは、

(どうしてなべがどこにあるかきくんだらう、今日のお母さんは、ちよっと変だなあ) と思いました。それでも、

「なべはここだ、ここだ」と教えてやると、鬼は、なべを洗って、

「お茶はどこにあるの」とききました。子どもたちは、

(やっぱり今日のお母さんは変だ) と思いました。

晩ご飯が終わると、鬼は、

「さあ寝よう、子どもたち」といって、一番末の弟を自分のそばに寝かせ、つぎの子は二番目、一番上の子は後ろに寝かせました。

夜中になると、鬼は目をさまして、子どもたちの爪から食べてやろうと、末っ子の爪をなめました。すると、末っ子は、

「便所に行きたい」といって泣きました。鬼が、

「さあさあ、便所につれていってやろう」というと、末っ子は、

「おれは、お母さんと便所に行ったことは一度もないよ。いつも、兄さんたちと三人で行くんだよ」といいました。

「そうかい。そんなら、おまえたち三人の体に綱をくくりつけておくからね。おれが引っぱったら、こちらへ帰ってくるんだよ」

鬼はそういって、三人を綱でくくりつけました。

外へ出ると、末っ子は兄さんたちにいいました。

「兄さんたちはなんと思ってるの。あれは、お母さんじゃなくて鬼だよ。おれの爪から食べようとしたんだよ。さあ、ここから三人で逃げようよ」

三人は、綱をほどくと、便所の柱にくくりつけて、逃げだしました。

しばらくすると、鬼が、もう便所もすんだころだろうと思って、綱を引っぱってみました。けれども、子どもたちは帰って来ません。そこで、外へ出てみると、綱は便所の柱にくくりつけてあって、三人のすがたはありませんでした。

鬼は、子どもたちをさがしに行きました。池のそばを通りかかると、池の水に三人のすがたがうつっていました。鬼は、三人が池の底にいるんだと思って、池の水を飲みほしました。すると、川エビやウナギがばたばたあばれました。鬼は、あんまり水を飲みすぎて池のそばに横になりましたが、川エビやウナギが着物の中に入ってあばれるので、くすぐたくて転げまわりました。

池のそばの松の木に登っていた子どもたちは、鬼が転げまわっているのを見て、おかしくてたまりません。けれども、末っ子が、「笑わないで」というので、がまんしていました。ところが、上の兄さんは、とうとうがまんできないうで、

「うひひ、うひひ」と笑ってしまいました。

鬼は気がついて上を見上げました。すると、松の木のえだに三人がいます。

「おまえたち、そこにいたのかい。お母さんは、さがしていたんだよ。どうやって松の木をよじ登って行ったの」

末っ子は、

「おしりを先にして登ったよ」といいました。鬼は、おしりから先に登ろうとしましたが、登れません。そこで、二番目の兄さんに、ききました。

「おまえはどうやって登ったの」

「お腹なかを先にして登ったよ」

鬼は、お腹から先に登ろうとしましたが、やっぱり登れません。そこで、上の兄さんに、ききました。

「おまえはどうやって登ったの」

「頭を先にして登ったよ」

すると、鬼は、頭を先にして、どんどん登ってきました。

末っ子は、天に手を合わせて、

「おてんとうさま、おてんとうさま。わたしたち三人がかわいいなら、まゆ綱をおろしてください。わたしたち三人がかわいくないなら、灰綱をおろしてください」といのりしました。すると、天から、まゆ綱がするするとおりてきました。三人は、まゆ綱につかまって天に上って行きました。

鬼は、木によじ登つてくると、天に向かって、

「おてんとうさま、おてんとうさま。わたしがかわいいなら、まゆ綱をおろしてください。わたしがかわいくないなら、灰綱をおろしてください」といのりました。すると、灰綱が下りてきました。鬼は、灰綱を伝つたって上って行きました。ところが、とちゅうで、灰綱が切れて、鬼はススキの中に落ちて死しんでしまいました。

三人の兄弟は天から下りてきました。そして、鬼のお腹を切り開いてみると、お父さんとお母さんが出て来ました。

今でもススキを切ると切り口が赤いのは、鬼の血でそまったからだそうです。

にや、がっさ

村上郁再話

資料『久永ナオマツ姫の昔話』山下欣一・有馬英子／日本放送出版協会